小学校第3学年・国語の課題が見られた問題に対する過去問紹介

課題が見られた問題 7　正答率39.3%（目標値比−10.7%）　内容の中心を明確にし、事実を伝える文章を書いている。

4　さとみさんのクラスでは、学習発表会の日に毛筆の作ひんをけいじすることにしました。そこで、書写の時間に毛筆を教えてくださった木村さんに、しょうたいじょうを送ることにしました。さとみさんがしょうたいじょうを二つ書いて、どちらがいいのかなやんでいます。すると、「【しょうたいじょう①】と【しょうたいじょう②】のよいところをとり入れて書くと、もっといいよ。」と友だちが教えてくれたので【しょうたいじょう（せい書）】を書くことにしました。これらをよく読んで、あとの問いに答えましょう。

【しょうたいじょう（せい書）】

【しょうたいじょう①】

木村　ひかるさまへ
○ぜひ、おいでください。
○日時　十二月七日（金）午後一時
○会場　ひご小学校体育かん
○内よう　毛筆の作ひん
十一月八日
川野　さとみ

【しょうたいじょう②】

木村　ひかるさまへ
だんだんさむくなってきましたが、お元気ですか。
先週は、わたしたちのために教えてくださってありがとうございました。学習発表会の日に、毛筆の作ひんをけいじします。十二月七日金曜日の午後一時から、ひご小学校の体育かんで行います。木村さんが教えてくださった筆のはらい方などをいかして、がんばって書きました。
十一月八日
川野　さとみ

【しょうたいじょう（せい書）】

木村　ひかるさまへ
㋐
先週は、わたしたちのために毛筆を教えてくださって、ありがとうございました。
学習発表会のときに、その毛筆の作ひんをけいじします。
㋑
㋒
十一月八日
川野　さとみ

（1）【しょうたいじょう（せい書）】の［　㋐　］に書くことを、【しょうたいじょう②】から書きぬきましょう。

⑯

（2）【しょうたいじょう（せい書）】の［　㋑　］に書くことを、【しょうたいじょう①】からさがします。次のアからエまでの中から二つえらんで、記号を書きましょう。

ア　ぜひ、おいでください。
イ　日時　十二月七日（金）午後一時
ウ　会場　ひご小学校体育かん
エ　内よう　毛筆の作ひん

⑰　⑱

（3）さとみさんは、【しょうたいじょう（せい書）】の［　㋒　］に、書きくわえる文があることに気づきました。さとみさんになったつもりで、【しょうたいじょう①】【しょうたいじょう②】のそれぞれから書きぬいて、【しょうたいじょう（せい書）】のつづきを［　　］に書きましょう。

⑲　⑳

H30年度熊本県学力調査 ゆうチャレンジ」小3国語

小学校第4学年・国語の課題が見られた問題に対する過去問等の紹介

課題が見られた問題 7　正答率　36.7%（目標値比－3.3%）　内容の中心を明確にし、事実と自分の考えを書いている。

4　あきらさんの学級では、学習発表会に向けて合そうの練習をしています。楽器ごとに分かれて練習をしている様子を見ながら、あきらさんは楽器の特ちょうによって仲間分けができることに気づきました。また、そのことを学級のみんなにも知らせたいと思いました。次は、【合そうで使っている楽器】とそれらを仲間分けした【表】、そして、それをもとに【あきらさんがまとめた文章】です。これらをもとに、あとの問いに答えましょう。

【合そうで使っている楽器】

ア（けんばんハーモニカ）　イ（スネアドラム）　ウ（ピアノ）

エ（木きん）　オ（カスタネット）　カ（ウッドブロック）

【表】

仲間分けのきじゅん	分け方
①	アウエ
②	イオカ

【あきらさんがまとめた文章】

【はじめ】	【な　か】	【おわり】
わたしは、学習発表会に向けて学級のみんなが練習している様子を見ながら、合そうで使っている六つの楽器が、ある特ちょうで二つに分けられることに気づきました。	一つめの仲間は、「　①　」楽器です。アの「けんばんハーモニカ」とウの「ピアノ」は、押し下げるけんばんの場所をかえて音の高さをかえます。エの「木きん」は、マレットというばちで音板をたたく場所をかえて音の高さを変えます。 二つめの仲間は、「　②　」楽器です。イの「スネアドラム」とカの「ウッドブロック」は、先が細くなったスティックというぼうでたたきます。オの「カスタネット」は、持った反対の手でたたきます。全体のリズムをそろえる大切な役わりをはたしています。	

（1）あきらさんは、右の六つの楽器を、「アウエ」「イオカ」の二つに仲間分けをしました。仲間分けのきじゅんについて、①②の組み合わせとして、ふさわしいものはどれでしょうか。次のアからエまでの中から一つ選んで、その記号を書きましょう。

ア　①　ほとんどが木でできている　②　ほとんどが金ぞくでできている
イ　①　ばちなどでたたいて鳴らす　②　息を吹きこみながら鳴らす
ウ　①　楽器を動かしながら鳴らす　②　楽器を動かさないで鳴らす
エ　①　音の高さを自由にかえられる　②　たたいてリズムをつくる

⑯

（2）あきらさんは整理した表をもとに、【なか】の部分を二つのだん落で書きました。あきらさんは、分かりやすく伝えるために、どのような工夫をしていますか。次のアからオまでの中から二つ選んで、その記号を書きましょう。

ア　「～ですか。」といった問いかける終わり方で書いている。
イ　楽器の特ちょうを一つずつ、例をあげて書いている。
ウ　友達に伝わるように話すような言葉で書いている。
エ　じゅん番をしめす言葉を使ってまとめて書いている。
オ　時間的なじゅんじょを示す言葉を使って書いている。

⑰　⑱

（3）あなたがあきらさんだったら、【おわり】の部分をどのように書きますか。次の【書き方】に合わせて書きましょう。

【書き方】
○「このように、」につながるように書き出すこと。
○「このように、」もふくめて、六十五字以上七十五字以内で書くこと。
○調べたことをもとに、さらにくわしく調べたくなったことを書くこと。

このように、

55字
75字

⑲　⑳

H30年度熊本県学力調査 ゆうチャレンジ」小4国語

小学校第5学年・国語の課題が見られた問題に対する関連問題等紹介

課題が見られた問題

4（3） 正答率33.0%（目標値比－7.0%）
文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げている。

3

次の文章は、『月の輪ぐま』という物語の【これまでのあらすじ】と【物語の一部】です。また、［　　］は、物語を読んで感じたことを話し合っている【話し合いの一部】です。これらをよく読んで、あとの問いに答えましょう。

【これまでのあらすじ】
※省略

【物語の一部】
椋鳩十　著　『月の輪ぐま』

【話し合いの一部】

山下　――部①「ほっとため息を～」から、「わたし」の【A】という気持ちが分かるよ。
川野　でも、母ぐまは、「わたし」の予想しなかった【B】という行動をとったんだね。
平田　この話は、――部aからeのように前の文とのつなぎ方に特ちょうがあると思うな。
木村　そうだね。そんなふうに短い言葉でつなぐことで【C】感じがするね。
長野　ところで、最後に～～～と、「わたし」が無事をいのるような気持ちになったのはなぜかな。
中川　そんな気持ちになったのは、心を打たれたからじゃないかな。【D】の【E】を見て、子ぐまをとらえることより、無事を喜んだりいのったりする気持ちになったんだと思うな。
～（話し合いが続く）～

（1）【話し合いの一部】の【A】、【B】の中に入る最もふさわしいものを、次のアからエまでの中から一つずつ選んで、その記号を書きましょう。

ア　子ぐまをかくじつに生けどりにできる
イ　おそろしい声を出して追いはらおうとする
ウ　あんなに高い所にいるからおそわれないだろう
エ　高い滝の上から、滝つぼがけて飛びこむ

【A】［　　］
【B】［　　］

①

H30年度熊本県学力調査
ゆうチャレンジ」小5国語

5（2） 正答率46.4%（目標値比-8.6%）
情報と情報との関係について理解し、文章全体の構成を捉えている。

3

山本さんたちの学級では、来年度の入学式のためにチューリップの球根を植えています。すると、理科の先生から『なぜチューリップは種（種子）ではなく球根をうえるのでしょうか。』と質問されました。次は、答えが知りたくなった山本さんが見つけた【資料1】です。これをよく読んで、あとの問いに答えましょう。

【資料1】
左巻健男　著　『おもしろくて眠れなくなる理科』

【資料2】

（2）山本さんがさらにくわしく調べるために図かんを読んでいると、【資料2】を見つけました。【資料2】は【資料1】のどの段落をくわしくしている資料でしょうか。段落番号①から⑩までの中から一つ選んで、段落番号で答えましょう。

H30年度熊本県学力調査
ゆうチャレンジ」小6国語

小学校第6学年・国語の課題が見られた問題に対する関連問題等の紹介

課題が見られた問題

3（4） 正答率18.1%（目標値比-11.9%）
文と文との接続の関係を理解している。

1

（2）高橋さんは、読み手に伝わりやすくするために、【報告する文章】の［　　］の文を二つの文に分けて書き直すことにしました。文と文とをつなぐ言葉には「そこで」を使います。書き直した一文目の終わりの五文字と、二文目の「そこで、」に続く五文字を書きましょう。なお、読点（、）も字数にふくみます。

公衆電話を必要なときに使うことができるようにするためには、どのような場所に設置されているのかを前もって知っておくことが大切だと思ったので、わたしは、公衆電話の設置場所を確かめてみることにしました。

［　　］。そこで、［　　］

※解答は、解答用紙に書きましょう。

H31年度全国学力・学習状況調査　小学校国語

4（3） 正答率59.2%（目標値比-5.8%）
文章を読んでまとめた感想を共有し、自分の考えを広げている。

3

次の文章は『野の馬』の【物語のこれまでのあらすじ】と【物語の一部】です。これを読んで、あとの問題に答えましょう。

【物語のこれまでのあらすじ】
※省略

【物語の一部】
今江祥智　著　『野の馬』

（2）「野の馬」の右の文章の表現の工夫について、青山さんと石田さんが話し合いをしています。

青山　ぼくは、この場面が一番好きです。ぴょうぶにかかれた馬について書かれた表現が心に残っています。
石田　わたしもこの場面が好きです。わたしは［A］のところから、馬を手でさわった感じがよく伝わるなあと思います。
青山　確かに、主人公になって馬をさわっている感じがしますね。他に風を感じる表現もたくさんあり、その中でも、特に「栗色の風になって」が気に入っています。
石田　どういうことか、もう少しくわしく話してください。
青山　はい。「栗色」というのは、［B］を表しています。ここは、馬がぴょうぶの中の野を走っているところですよね。さらに、「栗色の風になって」と表現してあるから、馬が［C］様子が想像できます。
石田　なるほど。そういう表現があるから、場面の様子が想像しやすいのですね。他に、気づいたことはないですか。
青山　この場面ですてきだなと思う言葉がありました。それは…

①　石田さんが根拠としている［A］の部分に入る一文を選んで、**初めの十字**を書きぬきましょう。ただし、読点も一字とします。

［　　］⑯

②　青山さんは、［B］のところでどのような説明をしているでしょう。最もふさわしいものを次のアからエまでの中から一つ選んで、その記号を書きましょう。

ア　野原の色
イ　馬の体の色
ウ　太郎のかみの色
エ　ぴょうぶの色

［　　］⑰

③　「風になって」という部分から、青山さんは馬がどのように走っている様子を想像したのでしょう。［C］にあてはまるように書きましょう。

馬が［　　］様子⑱

④　話し合いの最後に青山さんは、「すてきだなと思う言葉」のことを話しています。あなたもこの【物語の一部】から、「すてきだな」と思う言葉や文を書きぬきましょう。そして、なぜそう思ったのか理由を書きましょう。

すてきだなと思う言葉	理由

⑲⑳

H27年度熊本県学力調査　ゆうチャレンジ」小5国語

中学校第1学年・国語の課題が見られた問題に対する過去問紹介

課題が見られた問題

4（1） 正答率71.4%（目標値比−3.6%）
文章の展開に即して内容を捉えることができる。

2

次の文章を読んで、あとの問いに答えましょう。

細谷功・ヨシタケシンスケ 著
やわらかい頭の作り方 身の回りの見えない構造を解明する」

一 ―― 線部① 「固定観念を異なる視点から見ること」とありますが、本文中に示されている具体例として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

1 一般には「成功」の反意語は「失敗」と見なされているが、「何か行動する」という点では同意語だといえる。
2 一般には「北極」の反意語は「南極」と見なされており、「両端に見える」という点でも反意語だといえる。
3 一般には「賛成」の反意語は「反対」と見なされているが、「自らの明確な意見がない」という点では同意語だといえる。
4 一般には「好き」の反意語は「嫌い」と見なされており、「対象への関心が高い」という点でも反意語だといえる。

令和2年度全国学力・学習状況調査 中学校国語

5（1） 正答率59.9%（目標値比−5.1%）
登場人物の心情をとらえることができる。

3

次の文章は、これまで転校を繰り返し経験し、再び転校することになった主人公の「少年」が、担任の先生から頼まれていた劇の台本を先生に見せている場面です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

【物語の一部】
重松 清 著 「きよしこ」

（2）
―― 線部②の「……」は、どのような様子を表していますか。最も適切なものを、次のアからエまでの中から一つ選びなさい。

ア 先生が、少年に登場人物の名前を順番に挙げている様子。
イ 先生の言葉に、少年が感極まって言葉につまっている様子。
ウ 先生は言葉を続けているのに、少年が考え込んでいる様子。
エ 先生が、少年を別の役にしようと黙って考えている様子。

平成30年度熊本県学力調査 ゆうチャレンジ」中1国語

中学校第2学年・国語の課題が見られた問題に対する過去問等の紹介

課題が見られた問題

5（4） 正答率43.2%（目標値比−6.8%）
文章の表現の特徴をとらえることができる。

7

次は、美化委員会に対して寄せられた【要望】と、美化委員会が掲示板に掲示する予定の【回答案A】、【回答案B】です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

【要望】

美化委員会へ
美化委員会に要望があります。
現在、美化委員会では毎朝花壇に水やりを行っています。それを、放課後も行ってはどうでしょうか。これからの時期は暑くなり、朝の水やりだけでは足りないと思います。
ぜひ、検討してください。

【回答案A】

委員会で検討したところ、「指摘はもっともだ」、「放課後は、委員も部活動に出るのでできない」など、様々な意見が出されました。その結果、「委員だけで放課後に水やりを行うことは難しい」ということになりました。
そこで、生徒の皆さんからもボランティアを募集して、放課後の水やりを行っていくことにします。
美化委員長 小林 太郎

【回答案B】

委員会で検討した結果、「委員だけで放課後に水やりを行うことは難しい」ということになりました。そこで、生徒の皆さんからもボランティアを募集して、放課後の水やりを行っていくことにします。
話し合いの中では、「指摘はもっともだ」という意見もあった一方で、「放課後は、委員も部活動に出るのでできない」という意見が出され、このような結論になりました。
美化委員長 小林 太郎

【回答案A】と【回答案B】の書き方の違いについて説明したものとして最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

1 【回答案A】では感想を述べてから事実を説明し、【回答案B】では事実を説明してから感想を述べている。
2 【回答案A】では事実を説明してから感想を述べ、【回答案B】では感想を述べてから事実を説明している。
3 【回答案A】では検討の経過を説明してから結論を述べ、【回答案B】では結論を述べてから検討の経過を説明している。
4 【回答案A】では結論を述べてから検討の経過を説明し、【回答案B】では検討の経過を説明してから結論を述べている。

平成27年度全国学力・学習状況調査 中学校国語A

6（1） 正答率51.0%（目標値比−4.0%）
材料を整理しながら、話し合うことができる。

2

1 場面③における西野さんの発言の一部を具体的に言い換えて確認しながら、自分の考えを示している。
2 場面③における西野さんの発言の一部を取り上げ、様々な考えを出し合うように周囲に促している。
3 場面③における西野さんの発言の要旨をまとめながら、話し合いを通して導かれた結論を述べている。
4 場面③における西野さんの発言と他の人の発言との相違点を示し、議論の要点を確認している。

令和2年度全国学力・学習状況調査 中学校国語

場面③の ―― 線部「賛成です。展示や発表の場所は美術室や体育館など校内のあちこちにあるので、長い距離を移動することに負担を感じる方がいると思います。」という倉田さんの発言について説明したものとして最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

小学校第3学年・算数の課題が見られた問題に対する過去問紹介

課題が見られた問題

２　正答率　64.5%（目標値比－5.5%）
数直線に表された数の読み取り方を理解している。

(2) 下の数直線の ア と イ にあてはまる数を書きましょう。

ア	イ

⑤

H30年度　県学力調査小3算数

小学校第4学年・算数の課題が見られた問題に対する過去問等の紹介

課題が見られた問題

１９（２）　正答率　28.0%（目標値比－2.0%）
２つのグラフを正しく読み取り、予想が正しくない理由を説明している。

(2) たろうさんとりかさんは，北小学校の子どもたちが図書室からかりた本のさっ数を調べました。

下の表は，４月から７月までの間に図書室からかりた本のさっ数を表したものです。

月	４月	５月	６月	７月
かりた本のさっ数（さつ）	781	844	1216	1004

たろうさんは，上の表をもとに折れ線グラフをかきました。

たろうさん

６月は，読書月間だったから，かりた本のさっ数が増えたのかな。
変わり方がもっと分かりやすい折れ線グラフをかけないかな。

りかさん

工夫すれば，変わり方がもっと分かりやすい折れ線グラフがかけると思うよ。

りかさんは，右の折れ線グラフをかいて，工夫したことをたろうさんに説明しています。

変わり方が分かりやすい折れ線グラフにするために・・・

りかさんがたろうさんに説明したことを「**たてじくのめもり**」という言葉を使って書きましょう。

変わり方が分かりやすい折れ線グラフにするために・・・

⑦

H29年度　県学力調査小4算数

小学校第5学年・算数の課題が見られた問題に対する過去問紹介

課題が見られた問題

8（2）　正答率68.0%（目標値比－7.0%）

図を見て、小数倍の文章問題（何倍かを求める）を解くために除法の立式をしている。

3　赤，白，青の３種類のテープがあります。

赤いテープと白いテープの長さについて，次のことが分かっています。

赤いテープの長さは，５．２mです。

赤いテープの長さは，白いテープの長さの０．５倍です。

(1) 赤いテープと白いテープの長さの関係を正しく表している図はどれですか。

次のアからウまでの中から１つ選んで，その記号を書きましょう。

ア

イ

ウ

⑧

(2) 青いテープの長さは，赤いテープの長さの１．２倍です。青いテープの長さを求める式と答えを書きましょう。

(式)

答え　　m

⑨

H28年度　県学力調査小5算数

小学校第6学年・算数の課題が見られた問題に対する過去問等の紹介

課題が見られた問題

6（2）　正答率66.6%（目標値比－3.4%）

図を使って、分数の乗法の文章問題にあった式を選ぶことができる。

0.4 m の重さが 60 g の針金（はりがね）があります。

この針金について，次の問題に答えましょう。

(3)　針金 1 m の重さを求める式を，下の **1** から **4** までの中から 1 つ選んで，その番号を書きましょう。

1　60 + 0.6

2　60 × 0.4

3　60 ÷ 0.4

4　0.4 ÷ 60

※本過去問は、分数の除法の文章問題にあった式を選ぶ問題

H30年度　全国・学力学習状況調査小6算数A

中学校第1学年・数学の課題が見られた問題に対する過去問紹介

課題が見られた問題

９（２）正答率　31.5%（目標値比－8.5%）
比例の関係について理解している。

6 大輝さんは，半径が12 cm のおうぎ形を側面とする円錐（すい）を作ろうとしています。そこで，中心角がいろいろな大きさのおうぎ形を作り，それらを側面とする円錐の底面の円について考えています。

大輝さんは，側面になるおうぎ形の中心角の大きさ x°と，底面になる円の半径の長さ y cm の関係を調べ，次のような表にまとめました。

中心角の大きさ x（°）	90	120	150	180
半径の長さ y（cm）	3	4	5	6

大輝さんは，上の表から，x と y の関係が次の式で表されることに気づきました。

$$y = \frac{x}{30}$$

（１）前ページの式は，x と y の間にある関係を表しています。その関係について，下のアからエまでの中から正しいものを１つ選びなさい。

ア　y は x に比例する。

イ　y は x に反比例する。

ウ　y は x に比例しないが，y は x の一次関数である。

エ　x と y の関係は，比例，反比例，一次関数のいずれでもない。

※本過去問は、反比例の関係について理解しているかを問う問題

H27年度　全国・学力学習状況調査B問題

中学校第2学年・数学の課題が見られた問題に対する過去問等の紹介

課題が見られた問題

１５（１）正答率　39.1%（目標値比－5.9%）
使用年数と、本体価格と収入の合計との差の関係を表すグラフについて、グラフの切片が表す数量を指摘することができる。

3 航平さんの家では，自動車の購入を検討しています。購入を検討しているＡ車（電気自動車）とＢ車（ガソリン車）にかかる費用について，航平さんの家での自動車の使用状況を踏まえると，次のようになることがわかりました。

	Ａ車（電気自動車）	Ｂ車（ガソリン車）
車両価格	280 万円	180 万円
１年間あたりの充電代・ガソリン代	４万円（充電代）	16 万円（ガソリン代）

航平さんは，Ａ車とＢ車について，それぞれの車の使用年数に応じた総費用を比べてみようと思いました。そこで，１年間あたりの充電代やガソリン代は常に一定であるとし，次の式で総費用を求めることにしました。

（総費用）＝（車両価格）＋（１年間あたりの充電代・ガソリン代）×（使用年数）

（２）Ｂ車を購入して x 年間使用するときの総費用を y 万円とします。この x と y の関係を，航平さんは次のような一次関数のグラフに表しました。

このグラフの傾きは，Ｂ車についての何を表していますか。下のアからエまでの中から正しいものを１つ選びなさい。

ア　総費用

イ　車両価格

ウ　１年間あたりのガソリン代

エ　使用年数

H28年度　全国・学力学習状況調査B問題

中学校第１学年・英語の課題が見られた問題に対する過去問紹介

課題が見られた問題

６（３）②　　正答率23.5%（目標値比-11.5%）

対話の流れと表から、登場人物の適切な発言を判断することができる。

次のグラフ(graph)は、サトウ先生のクラスで行われたアンケートの結果です。サトウ先生のクラスのアキナ、メアリー、タカシが先生と話しています。よく読んで、あとの問いに答えなさい。

Mr. Sato: Do you like books?
Akina: I like books very much. I *read ten books every *month.
Mr. Sato: Good. How about you, Mary?
Mary: I don't like books. I like tennis. I play it *with my friend Sayaka every day.
Takashi: I like books, but I don't read many books.
Mr. Sato: OK. Look. This is the graph of our class.
Akina: Oh, (A) boys and (B) girls don't read *any books!
Takashi: *Only one reads *more than six books. [　　]
Mr. Sato: That's right. Read many books. It's good for you.

（注）*read 読む　*month 月　*with ～といっしょに　*any（否定文で）１つも
*only ～だけ　*more than ～ ～より多くの

② 本文中の[　　]に入る英文として最も適切なものを，次の１～４から１つ選びなさい。

1 It's me!
2 It's you, Akina!
3 It's you, Mary!
4 It's Sayaka!

R元年度　県学力調査中１英語

中学校第２学年・英語の課題が見られた問題に対する過去問等の紹介

課題が見られた問題

１０（２）　正答率12.3%（目標値比-12.7%）

対話の流れに合った英文を書くことができる。

次の対話が成り立つように、（　　）に入る適切な英文を４語以上の１文で書きなさい。

（２）〈朝，校門で〉

Mr. White: Hi, Keiko. Good morning.
Keiko: Good morning, Mr. White. I'm very *sleepy.
Mr. White: (　　) last night?
Keiko: I went to bed at twelve.

（注）*sleepy 眠い

R元年度　県学力調査中２英語